

CS・SDGsパートナーズ通信

株式会社ベルテクスコーポレーション様の取組を紹介します

（株）ベルテクスコーポレーション様を含むベルテクスグループ様は、経営理念（ブランド・ビジョン）として「安心のカタチを造る。」を掲げています。この経営理念に基づき、グループを取り巻く社会環境や事業環境における様々な課題と長期的かつグローバルな社会的課題を示したSDGsの考え方を取り入れ、事業を通じた持続可能な社会の実現、グループが持続的に成長できるよう、サステナビリティ活動を推進されています。

サステナビリティ 環境への取組



温室効果ガスの排出量を算定・報告するために定められた国際的な基準「GHGプロトコル」に示された「Scope 1・2・3」に基づき、CO2削減目標（2018年度基準）を定めて活動されています。

項目	目標年	目標値	取組内容
Scope 1+2	2030年	50%削減（総量ベース）	コンクリート養生時の蒸気ボイラー燃料を重油からガス化し、CO2を約1/3削減。
	2050年	カーボンニュートラル	
Scope 3	2030年	40%削減（総量ベース）	低炭素コンクリートの技術でCO2を約30%削減
	2050年	カーボンニュートラル	

蒸気ボイラー燃料のガス化



CO2
排出量
約1/3
削減



重油

LPガス

【Scope 1+2 取組み】

普通コンクリート

高炉スラグ微粉末を使用したコンクリート



CO2
排出量
約30%
削減



【Scope 3 取組み】

流域治水オフィシャルサポーターでの活動



グループ会社のベルテクス(株)様は、国土交通省が主催する「流域治水オフィシャルサポーター制度」に認定され、その一環として、各世代に向けた「流域治水」の普及啓発活動を行われています。



「23年度 SDGs フェス in大宮マルイ」の地域イベント

担当者の方からひとこと

弊社は、サステナビリティ活動を通じて、2030年までのSDGs目標達成に向けて貢献してまいります。

【(株)ベルテクスコーポレーション サステナビリティ事務局】



（株）ベルテクスコーポレーションHP